

名乗り申す！

I am ≠ I'm 同じようでちょっと違う

今や発行部数はワンピース以上という大人気漫画（及びアニメ）の鬼滅の刃。
その中で名乗っている場面を見てみましょう。

A 鱗滝左近次と竈門炭治郎が名乗り合う場面

日本語版では

「俺は鱗滝左近次だ 義勇の紹介はお前で間違いないな？」

「は はい 竈門炭治郎といいます 妹は禰豆子で…」

これが英語版になると

“I am Sakonji Urokodaki. You must be the one Giyu told me about”.

“Y... Yes. I'm Tanjiro Kamado. My sister is Nezuko”.



B 炭治郎が鬼に戦いを挑む前に言った台詞

日本語版では

「俺は鬼殺隊 階級・癸!! 竈門炭治郎だ」

これが英語版だと

“I am Tanjiro Kamado, Rank Mizunoto in the Demon Slayer Corps...”

どうです？違いがわかりましたか？

英語の会話では I'm は少しカジュアルな感じに聞こえますが、I am はどちらかと言うと上から目線だったり、怒っているような場面で用いられます。

(2,3年生のみなさん、左近次台詞中の”must be”は「～でなくてはならない」ではなく「～に(間)違いない」「絶対～だよ」という意味です。)